

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」七隈校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる以上配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			現在該当児はいないが、車いす用の身障者トイレ併設。施設内スロープあり。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員参加のMTGを実施。半年ごとに目標設定し、各自実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回アンケートをしている。業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社HPにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価はしていませんが、今後必要に応じて検討して参ります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			（財）発達支援研究所へ月に一度研修依頼し、職員研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			フェイスシート、アセスメント、送迎時にニーズの探り出しを行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			全児童統一したアセスメントシートを実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			その都度職員間で話し合いをしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			児童に合わせたプログラムになるように、その都度モニタリングや支援状況を見ながら工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて課題を設定し、支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童に合わせた個別、集団を組み合わせた支援になるように心がけています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝朝礼などを行い、全職員で確認しています。

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼、連絡帳の閲覧を毎日し、情報の共有に努めています。
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録は当日中に記入し、次の資料へつなげています。
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリング時期に実施しています。
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインに沿った活動提供をしています。
関係機関 や保護者との 連携関係機関 や保護者との 連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理者、担当児童指導員が参加出来る様にしています。又調整がつかない場合には、事前に内容を記載し、お知らせしています。
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校行事等の配布の確認、送迎時の申し送り、新規児童への情報共有を実施しています。
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在まで該当児童なし。
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	相談支援事業所、保育園、幼稚園などから引き継ぎや情報提供を随時して頂いています。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在まで該当児童なし。
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	研修会には積極的に参加しています。
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	外部のイベントで一緒になることがあるが、特性上障害があることを伝えての交流はないうです。
	⑩⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	案内があるときには参加しています。
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時、モニタリング時、必要時にはその都度共通理解を確認しています。
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	事業所内では現在まではしていないが、今後必要時には検討し、対応していきます。
保護	⑩⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に書面と口頭で説明をしています。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談があった際には、その都度対応しています。又内容によってはその後管理者からも話しをし、対応しています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会として行わず、イベントの際保護者様にも声かけをし、参加していただいています。又今後は保護者会を実施の予定です。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		管理者が迅速に対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ブログを月に3回更新し、活動時などの様子を発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きのキャビネットに個人情報のファイルとパソコンを保管し、退勤しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		口頭だけでなく、必要時には書面などで情報伝達の配慮をしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	事業所の入り口に、子供限定ではあるが、イベントがある際には、貼りだしています。
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○
③⑨		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年間計画を立て、月に1度防災訓練を行っています。
④⑩		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		新入研修、行政の虐待防止に参加し、情報の共有を心がけています。
④⑪		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	現在まで該当児童なし。
④⑫		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		受付時にアレルギーへの確認を行い、該当の際には職員間での周知を行っています。
④⑬		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		その都度作成し、共有しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」七隈 校 保護者等数（児童数）： 32 回収数： 25 割合： %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			他の放課後等デイサービスより少し狭い気がするが、特に今まで問題ないみたいなので、よいのではないかな。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			契約時に事業所に訪れた際に、身障者トイレがあった気がします。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	○			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みの際の行事の充実。 ・継続をしてほしい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・子供が思春期を迎え、嫌なきもちにならないか不安。 ・いい機会になれば。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	○			連絡帳、ブログ、送迎時に報告があり、理解出来ています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・管理者が迅速に対応してくれる。 ・職員へ伝えていると、当日中に管理者からの電話があり、対応が早い。

	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会はしてほしい。 ・大々的にはせず、来れる人のみでしてほしい。 ・茶話会形式ぐらいがいい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに対応してくれる。 ・職員よっての差がみられる。⇒何かあれば早急に管理者・児発管が対応し、今後も改善を心がけていきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ネットで閲覧できている。 ・もっとブログの回数を増やしてほしい。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	○		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・あるのは知っているが、実際には見たことがない。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳やブログで、防災訓練の様子があることが伺える。 ・送迎時に口頭で説明がある。 ・子供からしたと報告がある。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみながら通っている。 ・先生の言うことは親よりよく聞く。又、注意をされても、楽しいと嫌がらずに通っている。 ・長期休みや誕生会があるときは、指折り数えて楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・子供が感じていることや目線にたってくれているのがよくわかる。 ・最近では注意してくれる人が少ないが、悪いことをした時には注意している様子。送迎時に説明があるが、本人へ尋ねると、自分が悪いときちゃんと理解出来ている。又行きたくないとはいわない。(アフタフォローが出来ている) ・本社の休みと一緒にすることで、なぜか月曜日の開所が月に一度ある。それなら月曜日を開所してほしい。 ・他の放課後等デイサービスのなかでもお盆や年末年始の休みが長い。 ・長期休みでの事業所休みが多いのは、つらいです。(子供の事業所なのに・・・) ⇒長期休みなどに関しては、今後再度検討して参ります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。